

「本当の知恵」 —先週の講壇より—

「彼は知恵と御霊とで語っていたので、それに対抗できなかった」使徒6:10

日本の有名大手予備校が、高校生を対象にして「これからの未来を色に例えたとしたら何色だと思いますか？」というアンケートを実施しました。一番多かったのが「明るい未来は見えない」というグレー／灰色で、40%以上でした。次は白と青で、これは私は「さわやかな色でいいじゃない」と思ったのですが、理由はそうではなく、「未来は寒々しいから」というものでした。高校生の70%以上が未来に希望を感じていないというアンケート結果になってしまったと、こういうことです。現実私たちが直面している問題は、確かにこのような結果に導いていってしまうようにも思えてなりません。

ステパノが神の知恵と霊によって生きた時、誰も彼に対抗することは出来ませんでした。そのように、私たちが主の知恵と例によって生かされていくな、不安にも苦難にも罪にも打ち勝って、明日を生きる力が与えられていくのです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023年5月28日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。私はあなたに天の国の鍵を授ける。」

マタイ16:18, 19

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。

礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。

